

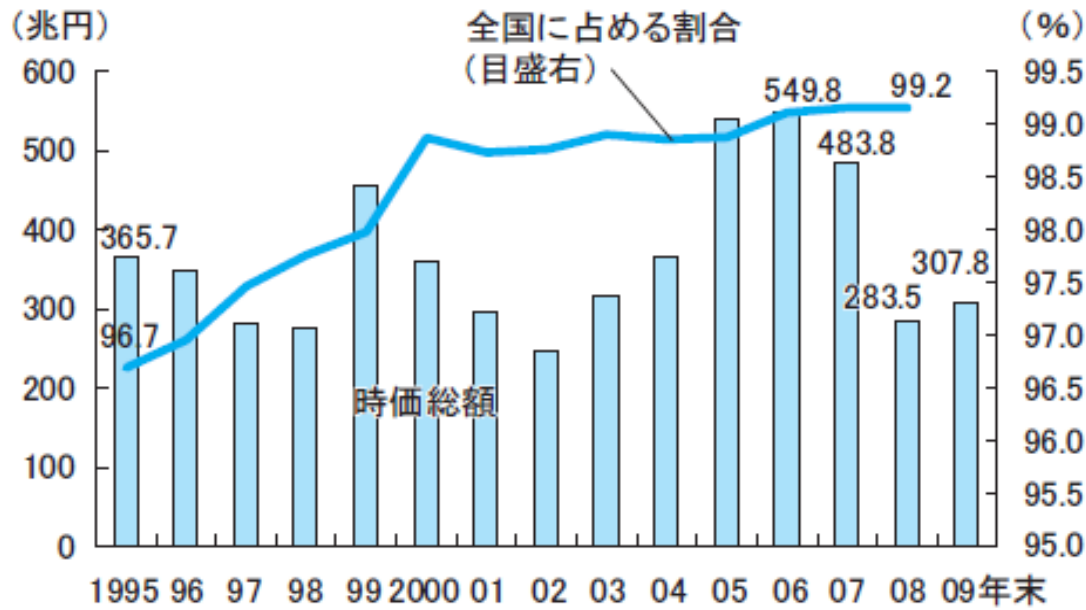
東京都の環境先進都市に向けた2つの10年プロジェクト

カーボンマイナス東京10年プロジェクト	緑の東京10年プロジェクト	
目標：2020年までに、東京の温室効果ガス排出量を2000年比で25%削減する	目標：2016年に向けて、新たに1,000haの緑を創出し、街路樹を100万本に倍増	
産業・業務部門対策 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 大規模CO₂排出事業所対策 <ul style="list-style-type: none"> ・ CO₂排出量削減義務と排出量取引 ◆ 中小企業CO₂削減対策 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地球温暖化対策報告書制度を活用した温暖化対策 ・ 中小規模事業所省エネ促進・クレジット創出プロジェクト など ◆ 都市づくりにおけるCO₂削減対策 <ul style="list-style-type: none"> ・ 都市開発等の機会を捉えたCO₂削減の推進 ・ 地域特性に応じた環境対策型舗装の推進 など ◆ 都庁の率先行動 <ul style="list-style-type: none"> ・ 都庁省エネ推進チームによる率先行動の推進 ・ 木質系バイオマスと下水汚泥の混合焼却事業 ・ 味の素スタジアムの改修整備 など 	運輸部門対策 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 環境性能の良い自動車の普及促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 次世代自動車（EV、pHV）等の普及促進 ・ 庁有車への低公害車・低燃費車の導入 など ◆ 低CO₂型で安全な自動車運行の実現 <ul style="list-style-type: none"> ・ エコドライブの取組の普及啓発 など ◆ 交通量抑制・交通渋滞滑化の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域特性に応じた環境交通施策の展開 ・ ICカード乗車券を活用したポイントサービスの導入 など 	
家庭部門対策 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 低CO₂型住まいづくり <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境に配慮したカーボンマイナス住宅の供給促進 ・ 太陽エネルギー利用の普及促進 など ◆ ライフスタイルの転換 <ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭部門における省エネ・節電行動の推進 ・ 高効率給湯器に係る認定制度の創設 など ◆ 様々な主体との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地球温暖化対策等推進のための区市町村の取組促進制度 など 	カーボンマイナス・ムーブメント <ul style="list-style-type: none"> ◆ CO₂削減の機運醸成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境問題に配慮する消費行動促進支援事業 など ◆ 税制や金融を活用した取組 <ul style="list-style-type: none"> ・ 都独自の「省エネルギー促進税制」 ・ エコ金融プロジェクト など ◆ 先駆的な環境技術の研究開発 <ul style="list-style-type: none"> ・ セラミック系材料等を活用した省エネの都市環境対策システム構築 など ◆ 世界の都市との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「世界大都市気候先導グループ」における世界の大都市との連携 など 	
	都民・企業が主人公である「緑のムーブメント」の展開 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 都民が大切に育てる緑 <ul style="list-style-type: none"> ・ 都民や企業と協働した海の森の整備 ・ 都民との協働による街路樹の育成、管理 ・ 地域参加による校庭の芝生管理 ・ 花粉の少ない森づくり運動の展開 など ◆ 都民・企業の参加による「緑の東京募金」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「マイ・ツリー～わたしの木～」事業の展開 など ◆ 民間事業者による自主的緑化の促進 	校庭芝生化を核とした地域における緑の拠点づくり <ul style="list-style-type: none"> ◆ 学校等の校庭芝生化の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 公立小中学校、都立学校の校庭芝生化 ・ 幼稚園、私立小中高校、保育所の芝生化（モデル事業） ◆ 校庭芝生化への普及・支援策 <ul style="list-style-type: none"> ・ 東京芝生応援団、芝生出前講座 など
	街路樹の倍増などによる緑のネットワークの充実 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 「海の森」の出現 <ul style="list-style-type: none"> ・ 海の森の整備 ◆ 街路樹の倍増 <ul style="list-style-type: none"> ・ 緑の拠点をつなぐ「グリーンロード・ネットワーク」の形成・充実 など ◆ 都市公園の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 緑のネットワークの拠点となる都市公園の着実な整備 など ◆ 海上公園の整備 ◆ 水辺の緑化 ◆ みどり豊かな都市空間の形成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境軸の形成 など 	あらゆる工夫による緑の創出と保全 <ul style="list-style-type: none"> ◆ あらゆる都市空間の緑化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 緑化表彰制度 ・ 都庁の率先行動（都有施設の緑化） など ◆ 緑の保全 <ul style="list-style-type: none"> <市街地の緑の保全> <ul style="list-style-type: none"> ・ 都営住宅建替に伴う既存樹木の活用 <農地の保全> <ul style="list-style-type: none"> ・ “東京の緑”地産地消プロジェクト ・ 緑を守る都市と農業の共生プロジェクト <丘陵地・森林の緑の保全> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保全地域の指定推進 ・ スギ花粉発生源対策 など ◆ 緑の仕組みづくり <ul style="list-style-type: none"> ・ 「緑確保の総合的な方針」の策定 など

出典：東京都環境局「東京都環境白書2010」

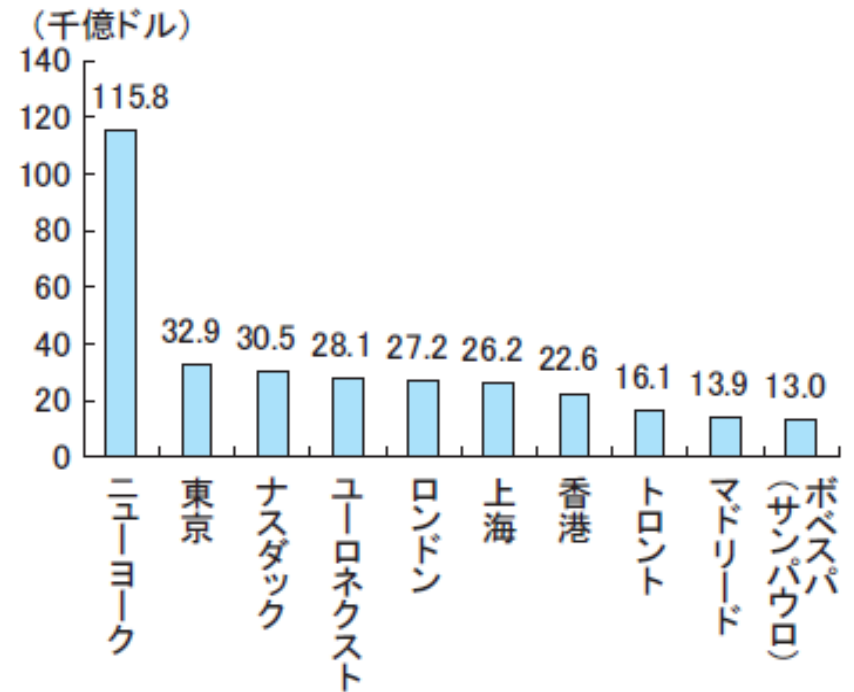
東京証券取引所時価総額の推移・世界の証券取引所時価総額

時価総額の推移（東京証券取引所）



資料 東京証券取引所「統計月報」
(財)日本証券経済研究所「証券統計ポータルサイト」

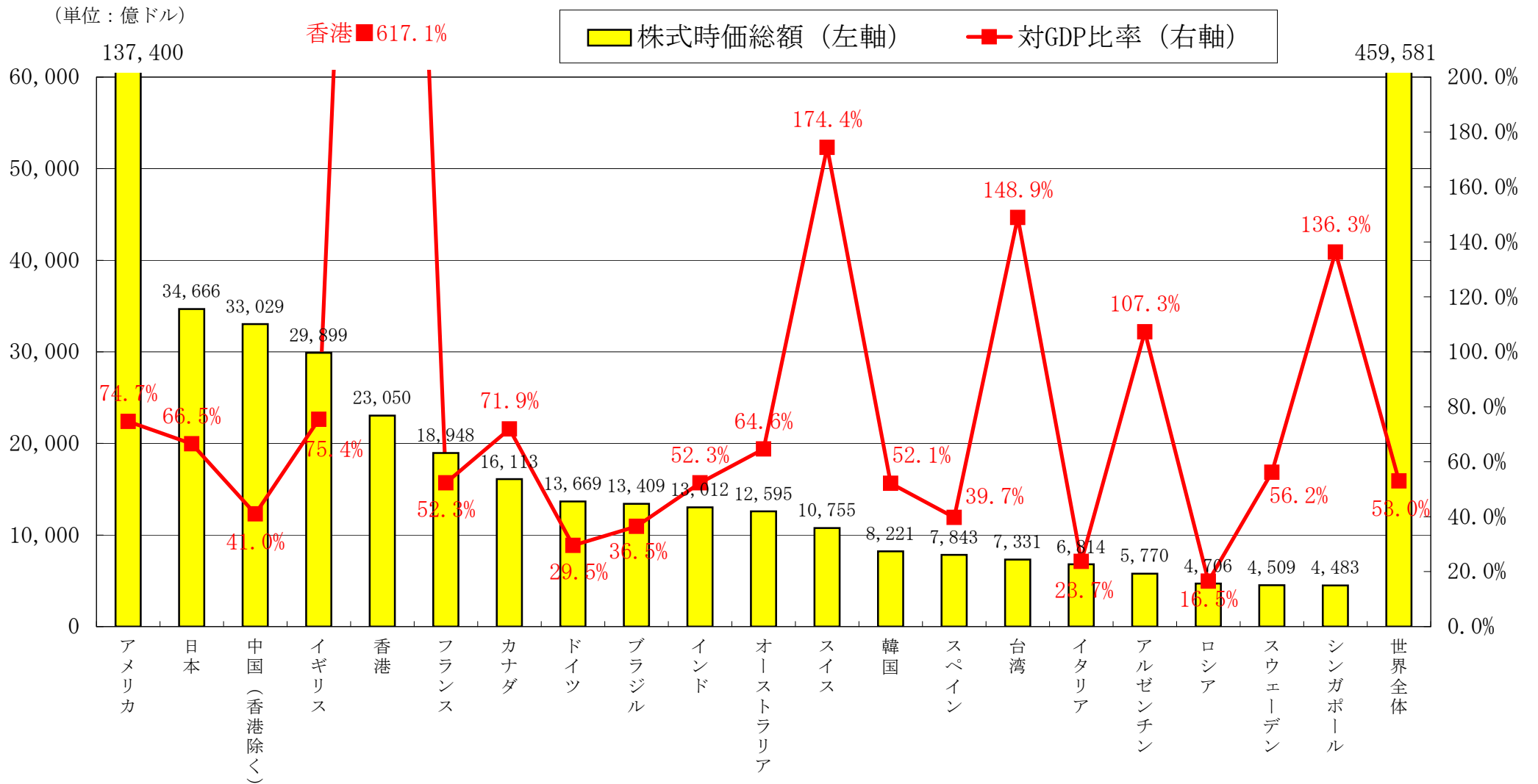
世界の証券取引所時価総額 (2009年11月)



注 上位10位
資料 WFE「Focus」

出典：東京都産業労働局「東京の産業と雇用就業2010」

世界各国（地域）の株式時価総額と対GDP比率一覧（2009年末時点）

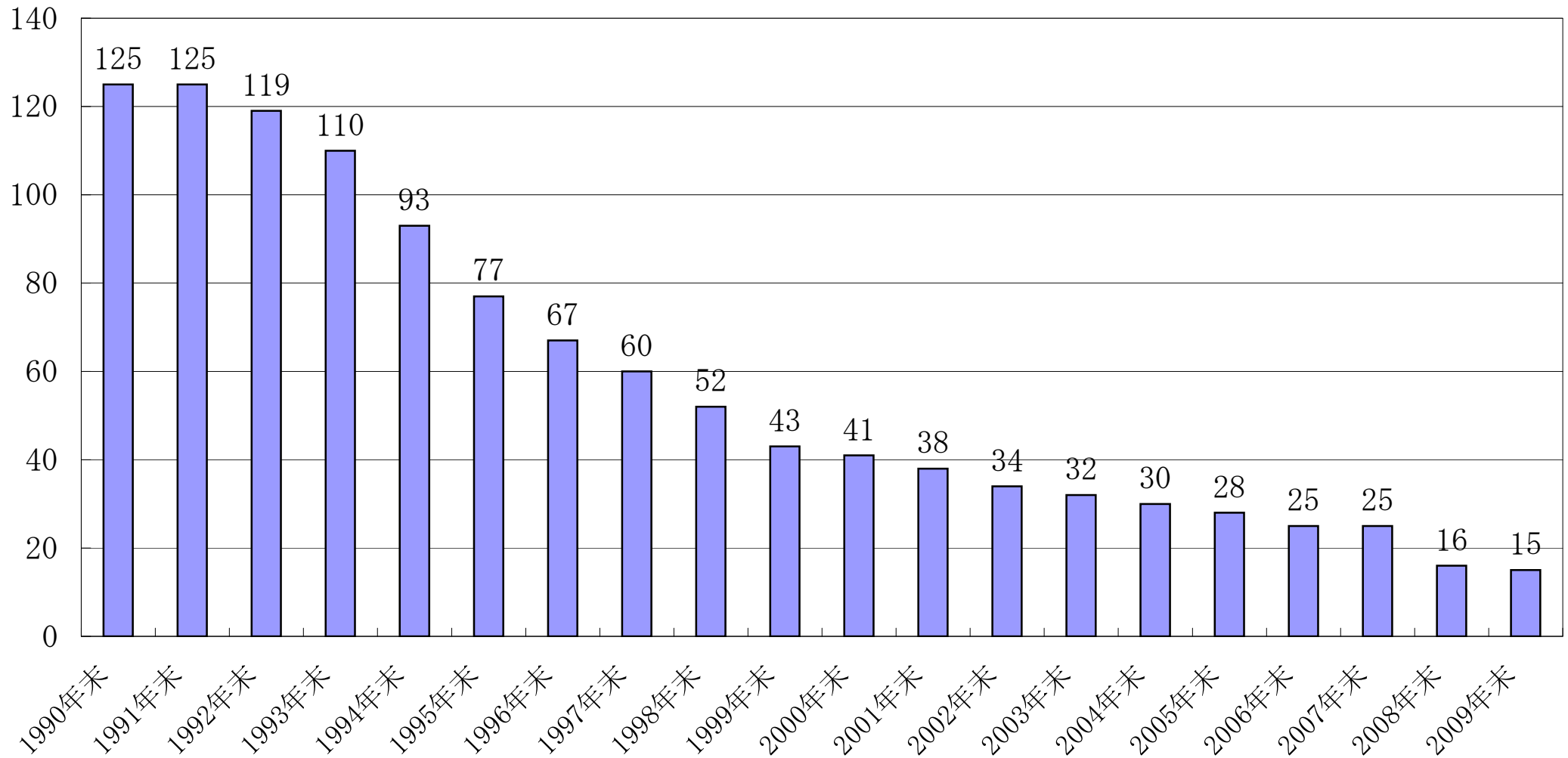


※株式時価総額上位20位までを掲載

海外投資データバンクホームページ「世界各国の株式時価総額一覧（参考図書：アジアの証券市場2010年版）」より作成

東京証券取引所上場外国会社数の推移

(単位：社)



東京証券取引所「上場会社数の推移」より作成

グローバル金融センターインデックス(GFCI)^(注) 上位15市場

順位	2007年3月	2007年9月	2008年3月	2008年9月	2009年3月	2009年9月
1	ロンドン	ロンドン	ロンドン	ロンドン	ロンドン	ロンドン
2	ニューヨーク	ニューヨーク	ニューヨーク	ニューヨーク	ニューヨーク	ニューヨーク
3	香港	香港	香港	シンガポール	シンガポール	香港
4	シンガポール	シンガポール	シンガポール	香港	香港	シンガポール
5	チューリヒ	チューリヒ	チューリヒ	チューリヒ	チューリヒ	深セン
6	フランクフルト	フランクフルト	フランクフルト	ジュネーブ	ジュネーブ	チューリヒ
7	シドニー	ジュネーブ	ジュネーブ	東京	シカゴ	東京
8	シカゴ	シカゴ	シカゴ	シカゴ	フランクフルト	シカゴ
9	東京	シドニー	東京	フランクフルト	ボストン	ジュネーブ
10	ジュネーブ	東京	シドニー	シドニー	ダブリン	上海
11	パリ	パリ	ボストン	ボストン	トロント	シドニー
12	トロント	ボストン	サンフランシスコ	トロント	ガンジー島(英)	フランクフルト
13	サンフランシスコ	トロント	ダブリン	ダブリン	ジャージー島(英)	トロント
14	ボストン	サンフランシスコ	パリ	ジャージー島(英)	ルクセンブルグ	ジャージー(英)
15	エジンバラ	ダブリン	トロント	ルクセンブルグ	東京	ガンジー島(英)

東京市場は、常に香港、シンガポールよりランクが下位にある。
直近(2009年9月)では、深センにも抜かれている。

(注)「グローバル金融センターインデックス」(GFCI)は、ロンドンの金融街シティの運営機関である「シティ・オブ・ロンドン」が世界の約60のマーケットの金融センターとしての競争力を、市場関係者のアンケートに基づき、人的資源、業務環境、市場アクセス、市場インフラなどの基準で1000点満点で採点し、ランク付けしたものの。

出典:英・シティ・オブ・ロンドン